



発行：原子力発電環境整備機構（NUMO）

<http://www.numo.or.jp/>



衣替えの時期も過ぎ、日に日に寒さが増しています。

「秋」と言えば、芸術の秋、読書の秋、実りの秋・・・皆さんは何を思い浮かべますか？

本日は、「科学的特性マップに関する意見交換会」「国際講演会」の開催案内などの情報をお届けします。

★★★7月、国から「科学的特性マップ」が提示されました★★★

▽「科学的特性マップ」についてのページはこちらから

http://www.numo.or.jp/kagakutekitokusei_map/

《目次》-----

◆お知らせ/イベント情報など

【開催報告と予定】「科学的特性マップに関する意見交換会」を全国46都道府県（福島県を除く）

で開催中！開催が決定している会場のお申し込みを順次、受付中です

【開催案内】11/14：国際講演会「ベルギーにおける放射性廃棄物処分の現状と今後」

のお申し込みを開始しました

【掲載のお知らせ】「Adfes2017」「アースプロジェクト2017」特設サイトのご案内

【出展報告と予定】コミュニケーション3Dシアター「ジオ・ミライ号」の出展報告と今後の予定

◆NUMOのひと

◆お知らせ/イベント情報など

【開催報告と予定】「科学的特性マップに関する意見交換会」を全国46都道府県（福島県を除く）

で開催中！開催が決定している会場のお申し込みを順次、受付中です

NUMOは国と連携し、「科学的特性マップに関する意見交換会」を全国46都道府県庁所在都市（福島県を除く）で開催しています。10月17日（火）の東京会場には約130名、18日（水）の栃木会場には約70名、19日（木）の群馬会場には約50名の方にご参加いただきました。

各都道府県の開催については、日程が決まり次第、ホームページでご案内しており、現在、新たに決定した11月30日（木）までの日程をホームページに掲載しています。

各会場の定員は100名（先着）です。皆さまの疑問にNUMO職員が直接お応えします！

開催地	開催日	開催場所
静岡	10月24日（火）	ニッセイ静岡駅前ビル
愛知	10月25日（水）	名古屋プライムセントラルタワー
和歌山	10月30日（月）	和歌山県JAビル

大阪	10月31日(火)	ハービス OSAKA
奈良	11月1日(水)	奈良商工会議所
兵庫	11月2日(木)	スペースアルファ三宮
埼玉	11月6日(月)	JA 共済埼玉ビル
神奈川	11月8日(水)	横浜ワールドポーターズ
山梨	11月10日(金)	山梨県 JA 会館
福岡	11月13日(月)	アクロス福岡
熊本	11月14日(火)	ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
岩手	11月16日(木)	岩手県産業会館 (サンビル)
秋田	11月17日(金)	秋田県 JA ビル
岡山	11月20日(月)	岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)
広島	11月21日(火)	メルパルク広島
佐賀	11月29日(水)	佐賀市文化交流プラザ交流センター
長崎	11月30日(木)	長崎県総合福祉センター

■開催時間

開場・受付 13:00／開会 13:30／閉会 16:40 (予定)

■プログラム

(第1部) 資源エネルギー庁、NUMOなどからの地層処分および科学的特性マップの説明

(第2部) グループ形式での意見交換

▽「科学的特性マップに関する意見交換会」お申し込みなど詳細はこちらから

<https://www.numo.or.jp/iken2017/>

【開催案内】 11/14：国際講演会「ベルギーにおける放射性廃棄物処分の現状と今後」
のお申し込みを開始しました

11月14日(火)に、国際講演会「ベルギーにおける放射性廃棄物処分の現状と今後」を開催します。

現在ベルギーでは、放射性廃棄物について処分の基本方針などを検討中です。

本講演では、ベルギーの処分実施主体 ONDRAF/NIRAS (ベルギー放射性廃棄物・濃縮核分裂性物質管理機関) の前理事長 ジャン＝ポール・ミノン氏をお招きし、ベルギーにおける放射性廃棄物処分の現状や今後の予定、またこれまで地域の方々とのどのように関係を築いてきたのかなどをご紹介します。

第二部では、地域パートナーシップの仕組みやその構築に関する議論など、当時の経緯や具体的な取り組み内容の詳細などをお聞きするとともに、日本の科学的特性マップを活用した理解活動の状況などを紹介しながら、今後の進め方などについて座談会を行います。

参加は無料です。本日よりお申し込み受付を開始しましたので、ぜひ皆さまご参加ください！

■日時：11月14日（火） 13:30～16:00（予定）

■場所：三田NNホール&スペース 多目的ホール（東京都港区）

■内容

第一部：講演「ベルギーにおける放射性廃棄物処分の現状と今後」

第二部：座談会 ジャン＝ポール・ミノン 氏（ONDRAF/NIRAS 前理事長）

村上 朋子 氏（（一財）日本エネルギー経済研究所 戦略研究ユニット

原子力グループ グループマネージャー 研究主幹）

近藤 駿介（NUMO 理事長）

▽「国際講演会」お申込など詳細はこちらから

<http://www.numo.or.jp/topics/201717102014.html>

【掲載のお知らせ】「Adfes2017」「アースプロジェクト 2017」特設サイトのご案内

地層処分事業を一人でも多くの方に知っていただくために、学生の皆さんが真剣に考え取り組んだ姿を紹介するサイトがオープンしました。

「Adfes2017（アドフェス 2017）」

全国の大学広告研究会の頂点を決めるコンテストが行われ、今年は「高レベル放射性廃棄物の処分問題に関する認知拡大」をテーマに開催されました。特設サイトではコンテストの様に加え、大学生の皆さんが地下研究所の見学会や説明会に参加した際の様子も紹介しています。

▽「Adfes2017」特設サイトはこちらから

<http://www.adfes2017.jp>

「アースプロジェクト 2017」

アースプロジェクトとは、デジタルハリウッド大学で学ぶクリエイターたちが地球規模の課題をテーマに作品を制作・発表するプロジェクトです。昨年に続き今年も「高レベル放射性廃棄物の処分問題」についてコンテンツを制作していただきました。産経ニュースの特設サイトではとても意欲的な動画作品やメイキングが紹介されています。

▽「アースプロジェクト 2017」特設サイトはこちらから

<http://www.sankei.com/special/ep2017/>

【出展報告と予定】コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」の出展報告と今後のスケジュールをお知らせします

★コミュニケーション 3D シアター「ジオ・ミライ号」出展報告

- ・10月7日（土）、8日（日）：東京工業大学 大岡山キャンパス「工大祭」（東京都目黒区）に出展しました。
- ・10月14日（土）、15日（日）：「青少年のための科学の祭典 滋賀大会彦根会場」（滋賀県彦根市）に出展しました。
- ・10月15日（日）：山梨県曽根丘陵公園 風土記の丘研修センター（山梨県甲府市）に出展しました。

★今後の出展予定は以下のとおりです。ご来場をお待ちしております！

- ・開催日：10月21日（土）
開催場所：電力中央研究所 横須賀地区（神奈川県横須賀市）
- ・開催日：10月28日（土）～29日（日）
開催場所：5-Days こども文化科学館（広島市こども文化科学館）（広島県広島市）

▽「ジオ・ミライ号」の予定はこちらから

<http://www.numo.or.jp/pr-info/pr/event/index.html>

★★★NUMOホームページ「よくあるご質問」はこちらから★★★

http://www.numo.or.jp/q_and_a/

【NUMOのひと】

こんにちは。地域交流部広報グループの志賀です。

ホームページを通して、皆さまに地層処分事業やNUMOを知っていただくための情報発信をしています。社内業務が主ですが、最近はイベントで皆さまと直接お話をさせていただいたり、大学で地層処分について講義をする機会をいただくようになりました。幅広い立場の方に接する中で、生の声を聞けることがありがたく、日々の業務に反映する重要性を感じる毎日です。

プライベートでもインドア派の私ですが、なぜか、自分の置かれている環境を客観的に見たい！という想いがあり、海外に旅立つことがあります。他国を知る＝自国を異なる視点から知ること、自分が日本人である無意識の感覚を認識させられます。

先日は夏休みを利用して「ロシア」を訪ねました。皆さまはロシアと聞くと、何を思い浮かべますか？ウラジオストクまでは飛行機で2時間30分ほどと近いにも関わらず、なかなか馴染みのない国ではないでしょうか。

私は日本から10時間のモスクワとサンクトペテルブルクに滞在してきました。モスクワでの非常に厳しい入国審査から始まり（人間ベルトコンベアに乗せられます）、気温への感覚（9月は5度でも暖

房をつけません)、地下鉄(駅が地下 100 メートルにあり、宮殿のような豪華な装飾)など、驚かされる瞬間が多々ありましたが、ここでは「ロシア人の気質」について紹介させていただきます。

私は正直、「ロシア人は笑わない」という勝手なイメージを持っていました。「笑顔を見せない」はある意味正解です。大使館職員や空港係員などは「私、何かご迷惑をおかけしましたか?」と不安にさせられる表情。。
一方で、モスクワ市内のロシア料理店に入ったときのこと。「あなたのためにロシアの伝統的な歌を歌うわよ。あなたも日本の歌を歌ってよ!」と満面の笑みでステージを指差し、ロシア語で声をかけてくれるユーモアに溢れたおばさまも。(ロシア語が全くわからないため、推測です笑)

現地ガイドによれば、ロシアでは社交的な笑顔が無く、「嬉しい・楽しい」という感情を表わすシンプルな機能のみで、つくり笑顔は「形式的微笑」とされ、裏がある、本心を明かしたくないといった、悪い兆候と捉えらるゝこと。また、仕事に笑顔を見せることは「不真面目」と見なされるのだそうです。自分の気持ちに正直であることを良しとする、ロシア人の真面目で嘘のない気質を知り、なんだかホッとしたような、嬉しい気持ちになりました。

「相手を知り、理解すること」は広報業務においても大切な第一歩と思います。地層処分事業について、少しでも多くの方に考えていただける機会をつくり、皆さまの疑問や不安、知りたいことを把握すること。それに的確にお応えすることが次に繋がると信じ、日々の業務に臨みたいと思います。

メルマガ登録はこちらから <http://www.numo.or.jp/mailmagazine/>

メルマガ解除はこちらから webmaster@numo.or.jp

(件名に「メルマガ解除」と記載してください)

ご意見、ご感想はこちらから webmaster@numo.or.jp

〔連絡先〕 地域交流部 TEL 03-6371-4003
